



「生きる力」を身に付けるために

校長 浅見 正史

生徒の皆さん、そして、保護者の皆様、入学・進級おめでとうございます。

4月8日、始業式と入学式を行い、新しい生徒や教職員を迎え、生徒数448名と教職員数52名でスタートを切ることができました。新しい仲間、新しい先生との出会いを大切にして、一人ひとりが大きく成長できる1年間になって欲しいと願っています。

さて、本校の学校教育目標は「輝く命 生きる力」です。「生きる力」を身に付けるために、次の二点について、しっかりと自分で考え、取り組んでください。

一つ目は、「〇〇力」、毎日何を継続し、どのような力を身に付けたいと思いますか。例えば、学力・知力、思考力、読解力、判断力、コミュニケーション力、体力、精神力、気力、人を愛する力、各部活動での技を高める力など、「〇〇力」は無数にあると思います。今年度の目標を決める時にも、このことを参考に自分にとっての「〇〇力」を身に付けるために努力をしてみてください。

二つ目は、「継続」、毎日続ける習慣を身に付けてください。例えば、家で朝起きたら家族の人に「おはよう」と声をかける。朝、学校に登校したら先生や友達に「おはようございます」と声をかける。また、学校から帰宅後、お腹が空いていても、15分だけでも今日の授業を振り返る復習をする。この何気ないあいさつや帰宅後の復習を毎日続けることで、いつでも、どこでも、自然に、誰にも注意されることなく、あいさつや復習ができるようになります。これこそが継続する力です。

このような力は、学校教育目標の「輝く命 生きる力」の体現化につながります。ですから一つでも多く「〇〇力」を身に付けるために具体的な行動に移すことが重要です。その行動の取組と積み重ねが、生き生きとした光輝く姿となり、継続することで大きな成果に結びつくはずです。改めて、自ら考えて行動に移してみてください。

新たな年度を迎え、生徒たちが目標をもち、輝く学校生活が送れるよう、教職員一同、心と力を合わせて取り組んでまいります。保護者の皆様並びに地域の皆様には、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。